



夏のイベント

猛暑日など、連日厳しい暑さが続いた夏
熱戦を繰り広げた『子ども会ソフトボール・ティーボール大会』、
夏の夜を彩った『サマーフェスティバルもろやま』など
楽しかった夏の思い出を、写真とともに
振り返ってみましょう！

Zoom Up!!

第7回サマーフェスティバルもろやま

化学反応に興味津々！ —夏休み子ども環境教室—



8月20日、『夏休み子ども環境教室』が開催されました。
今年31人が参加し、環境保全対策を進めている精密機器工場、さいたま水族館や白色トレーなどのリサイクル工場を見学しました。

リサイクル工場では、化学実験を見学しましたが、子どもたちは実験に興味津々で、実験の様子を目を輝かせて見守っていました。



緑の多いコースをか走！ —第17回奥武蔵ウルトラマラソン—

8月1日、『第17回奥武蔵ウルトラマラソン』が開催されました。スタート地点の総合公園には、全国から1,200人を超える選手たちが集まり、奥武蔵グリーンラインを走り抜ける77キロメートルのコースに挑み、午前7時にスタートした選手たちは起伏の多い山道を走り抜けていきました。また、町内には、3か所のエイドと呼ばれる給水所が設けられ、多くのボランティアがスポーツ飲料などの提供を行ったり、沿道では、地域の人たちが選手を応援したりしていました。





親子で料理を楽しむ！

—おやこ料理教室—

8月3日、保健センターにおいて『おやこ料理教室』が開催され、親子15組40人が「食べ物の正しい知識や料理を作る楽しさ」を体験しました。この日は、栄養士さんや食生活改善推進員さんの指導のもと、地元で採れた夏野菜を使ったカレーライス、じゃがいもの生地で作ったピザ、フルーツゼリーなどの料理に挑戦しました。

始めはとまどっていた子どもたちも、後半になると積極的に料理作りに参加し、出来上がった料理を「おいしい」と言いながらほおばっていました。



採りたて野菜を安価で販売！

—かぼちゃと新鮮野菜の朝市—



8月1日、役場駐車場で、『かぼちゃと新鮮野菜の朝市』が行われました。会場では、毛呂山町園芸特産振興協議会の皆さんが丹精込めて育てたかぼちゃや新鮮野菜などの販売が行われました。朝7時の開店と同時に、多くの方が会場を訪れ、かぼちゃが飛ぶように売れていました。お客さんに話を聞くと「昨年かぼちゃを購入しましたが、ほくほくしておいしいので、今年も買いに来ました」と話してくれました。



サッカーを通じて交流！

—第5回スポーツセミナー—

7月25日、毛呂山総合公園において『第5回スポーツセミナー』が開催されました。この事業は、NPO法人毛呂山文化フォーラム、毛呂山町青少年育成町民会議などの共催により「こどもの健全育成」を目的に隔年で実施されています。

当日は、「スポーツと教育」についての講演や順天堂大学サッカー部選手による「楽しいサッカー」の実技指導などが行われました。子どもたちは、^{すなほこり}砂埃にまみれながらも満足そうな顔で、サッカーを楽しみました。



暑さに負けずプレーに集中！

—第43回子ども会ソフトボール・ティーボール大会—



8月1日、大類グラウンドにおいて『第43回子ども会ソフトボール・ティーボール大会』が開催されました。大会には、ソフトボールに4チーム、ティーボールに26チームが参加し、熱戦を繰り広げました。当日は、とても暑い日になりましたが、子どもたちは、暑さに負けずに元気いっぱいプレーをしました。

なお、大会の主な結果は、下記のとおりです。

なお、大会の主な結果は、下記のとおりです。

種目	優勝	準優勝	第3位
ソフトボール	第一団地子供会育成会	大師一区・二区子ども会	毛呂本郷みどり会
ティーボール	沢田子供会育成会A	大師一区・二区子ども会A	前久保子ども会A